

真人の風

第59号(不定期)
(令和6年2月25日)
(全戸配布)

地域づくり59号

発行: 真人地区町内会長協議会
会長: 瀧澤 功 編集: 渡邊 良平
真人ふれあい交流館 Tel. 86-3002

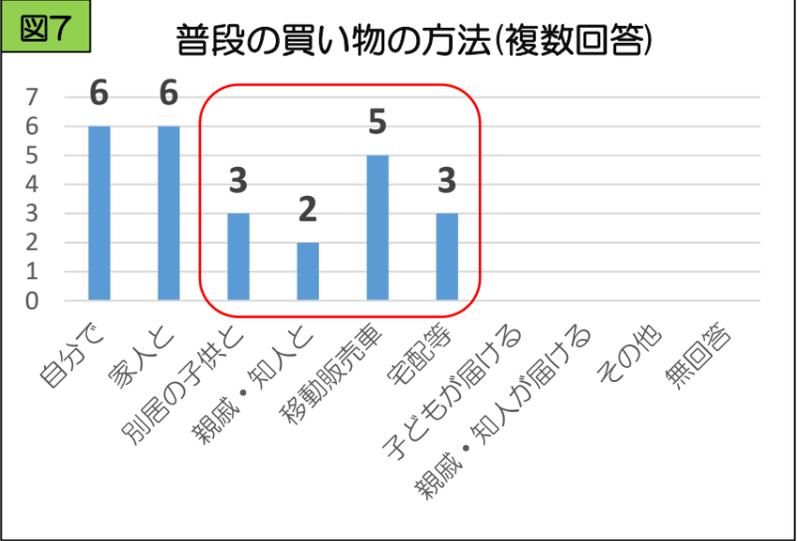
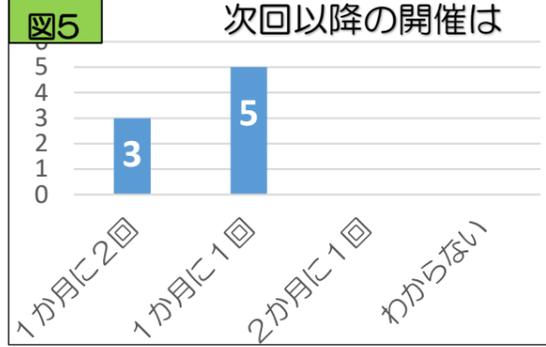
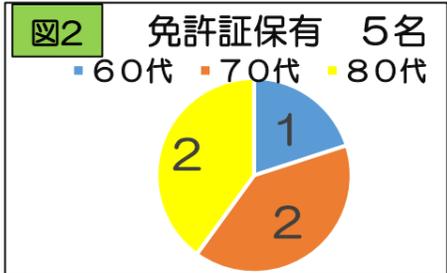
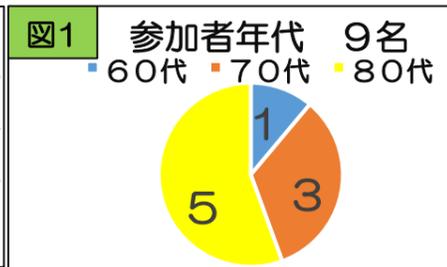
コミバス実証実験 買物ツアー実施 ビレッジプラン実践委員会

2月16日(金)に岩沢地区のコミュニティバスを借用し、公共交通である路線バスとの制約を考慮したコースでスーパーマールイへの買い物を行ってきました。

当日は真人里地区の参加者6名に、芋時地区住民3名の希望参加者に加え、交流館発10時の一便の対応でした。送迎の実証実験も兼ねて、事前に交流館までの距離や足腰の都合から、自宅からの参加希望者を迎えに行つての出発となりました。



スーパーマールイでは、買い物の時間を40分間見込みご購入をいただきました。慣れない店でお目当ての商品を探すも大変ですが、買い物ベテランの皆さんは時間までに全員揃いました。(当日スタッフ 渡辺良春、下ライバー お疲れさまでした。添乗、渡邊委員長、渡邊支援員、岸田支援員)



今回参加いただいた方に簡単な聞き取り調査をさせて頂きましたので、その結果を掲載させていただきます。

【買物の状況など】

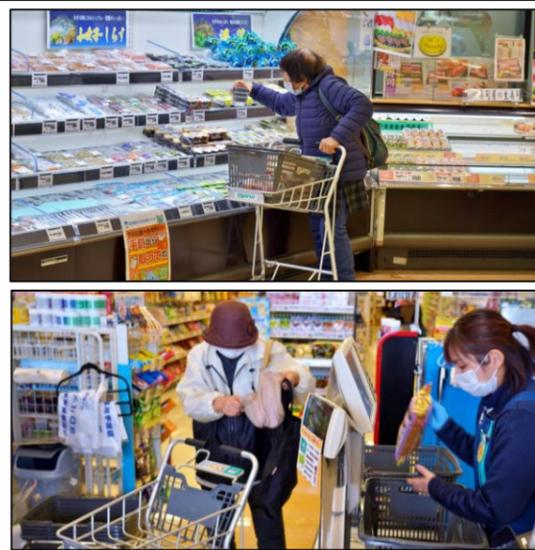
図1では、参加者9名の年代で80代が半数を超えた5名でした。全体の内3名が一人暮らしでありました。図2の車の免許証の保有は半数越えの5名でした。

図3の今回の買い物ツアーの感想は、全員の方が「良かった」と答え、図4の次回も参加したいかについては1名を除いて参加をしたいとの結果でした。

図5の次回以降の開催の頻度については一か月に1回が5名、一か月に2回が3名でした。

図7では、普段の買い物の方法について、複数回答ですが状況をお聞きしました。同居の家族以外の子供さんや親せき・知人との買物が行われ

ていたり、移動販売車の利用や宅配の割合も多いことがわかります。回答者数が少ないですが、高齢者の買い物の状況が解ります。



年金受給後でありましたので、農協のATMにも寄り道をして帰路につきました。

【コミバス活用・導入を考えてみよう】

今回は岩沢地区のコミバス利用による買物支援の実証実験でありましたが、普段の買い物状況や今後の買い物ツアーへの期待などから、真人地区でのコミュニティバスの配置があれば、どのような活用ができるかについて、経費や運営を考えて検討する必要があります。福祉やデイホーム、健康教室の送

迎などや、地域の病院や、行事への送迎、塾や大会参加への活動支援、117号バス停への接続など住民皆さんの考えや声をお聞かせください。 ※ビレッジプラン実践委員や各町内会長さんを通してでも構いませんので、是非とも皆様の声をお届けください。(渡邊)

温泉 & 買物ツアー デイホームまっと

昨年度までデイホームまっとでは「温泉の日」を設け、高柳のじよんのび温泉を利用していましたが、施設管理者の変更から利用しやすい温泉の日の利用が困難となって中止をしていました。

今回、ビレッジプラン実践委員会と共催でコミュニティバスを活用した「温泉の日」をお試して実施することで、小千谷の道の駅ちぢみの里の日帰り温泉と買物ツアーを3月5日(火)にデイホームの利用者を対象に実施する予定です。

なお、今回はコミバスの定員が少ないことから一部の地域での実施としましたのでご理解をお願いします。 今回のコミバス利用における運営の状況や経費負担などを参考とし、今後についての検討資料としたいと考えています。

もっとホットに
まらっとまらっと!

第14回地域再生大賞

ブロック賞受賞

Mt・ファームわかとち

地域再生大賞とは、進む人口減少、少子高齢化…。厳しい状況の中、自分たちの住む地域を元気にしようと頑張っている人たちが各地にいます。地域再生大賞は全国の地方新聞やNHK、一般社団法人共同通信社(地域再生大賞実行委員会)が主催し、2010年度からNPOなどの優れた活動を毎年度表彰しています。

秋に新聞社などが50団体を対象候補として推薦、選考委員の書類審査、現地調査を経て、年明けに大賞、準大賞、ブロック賞、優秀賞、特別賞を決定します。今までの受賞者の活動は、子育てや高齢者の支援、観光や商店街の振興策、身近な環境の保護、移住促進など多岐にわたっています。

※選考委員には、新潟食料農業大学客員教授でタレントの大桃美代子さんも紹介されています。



Mt・ファームわかとちは、「農業の魅力発信し交流拡大」

人口80人の山間の若狭集落で、棚田米をはじめとする地元農産物の加工、販売や農家民宿を通して、農業の魅力や交流人口を図る。中越地震(2004年)からの復興の取組みが発展。高齢化で耕作できなくなった水田の作業を受託、大学生のファームステイなども受け入れる。農家民宿は地区160年の古民家を活用、地元食材を使った料理が好評だ。

第14回地域再生大賞の結果発表から抜粋して掲載
Mt・ファームわかとちは、関東・甲信越ブロック賞の受賞を受けて2月15日に東京とオンライン併用で表彰されました。



「地域づくりの見本」が近くにあり、何よりも考えるだけや話すだけでなく、**自らが実践している**というところがとても素晴らしいことです。次に続く人たちの「出来ることをやってみる。」に期待します。(渡邊)

真人里地米PR促進

ビレッジブランド実践委員会

将来プランにおける「担い手が営農継続できる活動」のひとつとして、地域米のイメージが分かる販促シールとチラシを作製し、域外の消費者に「まっと米」への興味や理解を深めてもらうとし、各種500部の印刷を行いました。活用方法を検討中です



山と川と里のめぐみ
新潟県産産コシヒカリ
まっと米

まっと米とは
美味しい米づくりには、昼夜の寒暖差が欠かせません。なぜなら、稲は昼間の光合成でお米の芯となるでんぷんを作り、夜間に糖へ変えます。真人のように昼夜の寒暖差が大きい土地では、明け方に深い霧に覆われます。先人は経験から「霧のかかる田んぼの米は美味しい」ことを知り、この土地で米を作り、真人米を誕生させたのです。

春 山椒が重なる季節を彩ります。
夏 豊満に実った稲穂が秋を告げます。
秋 黄金色に輝く稲穂が秋を告げます。
冬 雪が降り積もる世界を見てください。

アクセス: 新潟自動車道 越後川口ICより車で約10分
国道117号線方面へ
横断交差点右折
県道49号線へ

問い合わせ: 真人町地域振興協議会
新島小千谷真人町527番地1
0255-24-2002
※令和6年2月現在

山と川と里のめぐみ
まっと米

キラッと
まっと米

山と川と里のめぐみ
まっと米

山と川と里のめぐみ
まっと米

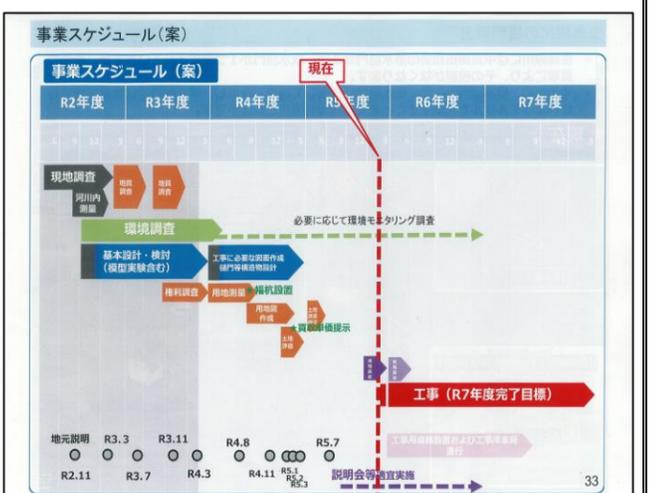
山と川と里のめぐみ
まっと米

真人町遊水地説明会

国土交通省北陸地方整備局信濃川河川事務所が事業主体となる真人遊水地事業の整備について、用地買収などを進めておりますが、条件が整ったところから工事も進めたいとの予定を計画しています。

このため、事業の現状や遊水地の計画概要、工事の予定と今後の予定について説明会を開催するとし、地権者等の関係者に案内するとともに、工事用道路などの説明も含まれていることから、真人町里地区の各町内会長にも説明会の案内をして実施するとし、事業の完成目標を一年延長して令和7年度末に変更して説明がされる予定となっています。

真人遊水地整備事業説明会
開催日時 令和6年3月20日(土) 午後1時30分
開催場所 真人ふれあい交流館



令和6年度 町内役員報告

真人地区町内会長協議会は、令和6年度の町内役員についての報告を求め、各町内会から報告を受けました。

今後町内会長協議会及び振興協議会の役員を選出し、来年度へ向けた引継ぎが順次行われていきます。

新町内会長は5人が留任し、10人が新たに選出されましたが、10人の新町内会長でも数名の方が再登板となっているようです。また、連絡先も時代の流れで全ての方が携帯電話となっているようです。

- 新任予定の町内会長(町名・氏名 敬称略)
- 上沢 高橋正一 万年 引馬茂夫
 - 栗山 藤巻久弘 千三 羽鳥徳義
 - 本村 大窪善夫 源藤山 稲餅孝行
 - 中山 羽鳥強志 芋坂 大淵徹夫
 - 時之島 鈴木晋哉 若柝 細金 靖

真人の風

(令和6年2月25日)
(全戸配布)

お知らせ版11号

発行: 真人地区町内会長協議会
会長: 瀧澤 功 編集: 渡邊 良平
真人ふれあい交流館 Tel. 86-3002

わかとち

春山トレッキング

3月10日(日)の午前10時に若栃おこの木に集合・解散で春山トレッキングが開催されます。

今年は、消雪のために一部のコース変更や出発時間を1時間遅らせて開催予定となっております。

真っ白な雪の世界から、少しずつ色づき春へと移り変わっていく季節。美しい自然や春山の生き物を観察しながら、かんじきを履いて残雪のある尾根を歩いてみませんか。と参加を呼び掛けています。

とき 令和6年3月10日(日)

10時~15時

ところ 古民家民宿 おこの木

真人町戊戌のこ集合・解散

参加費 千円 (中学生以下無料)

定員 50名 (小学3年生以上)

持ち物 かんじきまたはスノーシュー、ストック、昼食、飲物、手袋、防寒着、脚力バー、着替えなど

※定員になり次第締め切り

※天候状況により、内容が変更になる場合がございます。

申込期限 3月10日(日)

申込期限 3月10日(日)

お問い合わせ・申込先 若栃未来会議事務局 Tel. fax 82-1410

懇親会 会費2千5百円(飲酒されない方は5百円引き)

※参加希望の方は申込時にお伝えください。

○散策終了後におこの木にて懇親会を予定しています。地元の食材を中心とした料理を味わいながらゆっくりと語りましょう。

主催 若栃未来会議 若栃農家組合

昨年の様子



【全国中学校スキー大会】XC スキー女子

藤巻入賞

富澤健闘!!

令和5年度第61回全国中学校スキー大会が長野県野沢温泉村で個人種目が2月7日、8日の両日開催された。

藤巻伶菜選手(本村)はクロスカントリースキー初日の女子3kmクラシカルで10位に入賞し、翌日の得意としている同フリーでは、新潟県勢トップの4位に入賞した。

富沢日和選手(芋坂)はクラシカル、フリーの両種目に出場し、ともに23位と健闘した。



右 藤巻伶菜選手
右下 富沢日和選手
(写真提供 羽鳥日彩さん)



藤巻選手は2月9日の最終日を飾る都道府県対抗の女子リレー(4人×3km)の新潟県女子チームのアンカーで出場し、長野、秋田県チームに続く3位でフィニッシュし、今大会リレーを含めて3種目入賞の活躍でした。



新潟県女子リレーチーム 右が藤巻選手

国民スポーツ大会出場 藤巻さん(栗山出身)

山形県で2月21日開会式、22、24日競技が開催された、第78回国民スポーツ大会の冬期大会スキー競技に、真人町栗山出身の藤巻謙一さん(50)、小千谷市消防本部 木津が34才以上の対象の青年男子5kmクラシカルで2年ぶりの2度目の出場を果たした。

1月に開催された新潟県スキー選手権では、成年男子5kmクラシカルで3位、同10kmで1位の好成績を収めての出場でありました。

かつての真人地区、南部地区ではクロスカントリースキーが盛んで優秀な成績も伴っていましたが、小千谷南中学校では、今回の中学校スキー大会へ男子の出場はなく、女子もかつてリレーに出場できる3名の出場、昔を知る方々には寂しい状況になっているようです。

藤巻氏は市内の中学生の指導もしながら選手としての活躍をしておりますので、指導者としての活躍も更に期待したいところです。

(2年前の国スポ出場時の画像)



「お知らせ」

リラックスヨガ 三月の予定

3月6日(水)午後1時30分に「リラックスヨガを真人ふれあい交流館で開催します。参加費は無料ですのでお気軽に参加ください。」

春に向け品揃い

真人ふれあい交流館でアイスクリーム販売継続中!!
ウーパールーパーでこじんあった

団子まき

若柄 正心寺

2月15日(木)にお釈迦様の法要の後、仏教の開祖、釈迦の命日に行う伝統行事の「だんごまき」が3時から行われ、色とりどりの団子がまかれました。まき手が団子をまくと、子供や若者が極めて少ない地域の方々は座りながら身を乗り出し、自分の周りに撒かれた団子を袋にたくさん拾ってました。この団子を食べると一年間の無病息災で過ごせると言われてます。



2月7日(水)に真人ふれあい交流館の郵便受けに投書がありました。

【応援垂れ幕について】

全国大会出場が基準なら昨年のも七の娘(わんぱく相撲和助の娘(空手)にも出すべき。

出す基準をどうして決めているのか広報でお知らせください。町民子どもに説明ができません。

1つ質問にお答えします

日頃より町内会長協議会へのご協力に感謝申し上げます。

2月7日に旧真人住民センターに掲げられた「垂れ幕」の設置基準について問い合わせがありましたので回答をいたします。

当協議会では会則(真人町里地振興協議会)に則り活動をしています。

事業に關しましては会則第4条に基づき住民への情報発信・広報等を行うこともそのひとつです。垂れ幕の掲示についての具体的な記述はありませんが、趣旨としては住民の皆様の活躍を広く周知し大勢の人と喜び合うことと考えております。

この度の垂れ幕の件に限りませんが、団体や地域住民の活動や活躍についてのお知らせは、あくまでもそれぞれの団体、個人からの依頼によるものです。内容がふさわしくないかと判断される場合にはお断りするケースもあります。これまでに添えたいと考えています。これまでの垂れ幕についても有志の方々が作成し掲げさせてほしいとのことで許可したものであり、協議会は子供から高齢者までのそれぞれの活動を全て把握しているわけではありません。地域の皆さんに知ってほしい事案がありましたら案内を作成うえ、当協議会まで是非お知らせください。よろしくお願いいたします。

地域の活性化はここに住む皆さんが行動してゆくことが何より大切であると考えています。協議会へのご意見、ご指摘、ご質問は大歓迎であります。その際には匿名でなく、記名していただくとありがたいです。これからも協議会へのご協力をよろしくお願いいたします。

(瀧澤真人町里地振興協議会長)

クロカン出場垂れ幕掲示!!

全国中学生スキー大会でのクロスカントースキー大会への垂れ幕について断念と先月号でお知らせいたしました。前回使用した垂れ幕が保

存されており、掲示する時の相違する部分が第60回と第61回の違いだけでしたのでOを1に書き換え、見事に新品のようになつて掲示がされました。経過報告により訂正させていただきます。関係者の皆様お疲れさまでした。

手作り麴

真農会

真農会恒例の麴づくりが事務所でも始まりましたので、2月5日(月)の様子を見させていただきました。今年も、自家製用と依頼された麴78kgの製造を行っていました。

この後には自家製の味噌づくりが2月の27日に予定がされています。



【編集後記】

スキー競技での活躍のニュースが伝わっており、うれしい限りです。さて、紙面を通して住民皆様の声や考えを伝えていただきますようお願いしています。匿名のものにつきましては、不明なことなどの確認もできませんので参考とさせていただきます。なお、回答なども求められても対応できませんので会報誌での掲載は原則いたしません。ご理解とご協力をお願いいたします。ご意見やご提案などについて、お話を確認できる事柄につきましては大歓迎です。今年度も残り一か月余りとなりましたがよろしくお祈りいたします。(渡邊)